



あいち木づかい表彰受賞施設

森林整備加速化・林業再生事業

道の駅「もっくる新城」

新城市八束穂五反田329番地7

構造／木造2階建て
 総敷地面積／10,296㎡
 建物敷地面積／3,831㎡
 延床面積／1,074㎡
 竣工／2015年1月
 木材使用量／約164㎡
 （うち あいち認証材 約154㎡）

施主／新城市
 設計／株式会社鶴飼哲矢事務所
 施工／三河建設工業株式会社
 受賞歴／第1回あいち木づかい表彰最優秀賞
 2013年度森林整備加速化・林業再生事業活用施設



奥三河の観光ハブステーション

奥三河産のスギ・ヒノキをふんだんに利用している。

メイン施設は半円形のドーム状で、木組み構造によりアーチを構成しており、長篠設楽原の戦いで織田・徳川連合軍が使用した「馬防柵」をイメージしている。

梁を支える丸太柱には大断面集成材を利用することによって、広い空間を確保している。